

松江市多文化共生推進プラン（松江市で「多文化共生」を進めるための計画） かんたんな説明

多文化共生とは…いろいろな国の人がおたがいの文化などのちがいを認めあい、おなじ立場でいっしょに生きていくことです

◆この計画を作った理由

•日本では、次のように多文化共生について、社会や経済の状況が大きく変わっています。

- ▶ いろいろな国から来た外国人が増えている。▶ 日本に住むための新しい在留資格「特定技能」ができた。
- ▶ SDG'sをめざす動きが進んでいる ▶ 新しい便利な技術がたくさんできている
- ▶ 大きな自然災害がふえている など

•松江市に住んでいる外国人の数が増えています。

上に書いていることに対応し、多文化共生の社会を計画的にさまざまな分野で実現するためにこの計画を作りました。

目指していく 松江市の 将来の 姿

多様性を大切にして、みんなが満足して暮らし、活躍できる多文化共生のまち

～オープンマインドのまちづくりをめざして～

多様性とは…いろいろな種類のものごとがあることです。

130年前に海外から日本に来て松江で暮らした小泉八雲という人は、文化などのちがいを受け入れ、多様性を愛する

「オープンマインド」の精神を持っていました。八雲や、八雲を受け入れたその時の松江の人たちの精神を受け継ぎ、

松江市にクラスいろいろな市民が、国籍や人種、文化、考えかたのちがいを大切にして、認めあい、みんなが心豊かに

暮らし、活躍できる多文化共生のまちを一緒につくります。そして、多文化共生を通して、元気ある、これからも続くまちを

つくることをめざします。

◆この計画の期間

2021年4月～2026年3月（5年間）

基本的な 目標

I 言葉がちがうという問題を

乗り越える まち

II みんなが安心して

暮らし続けられる まち

III 多様性を大切にして、

みんなが活躍できるまち

これから取り組むこと

言葉がちがうという問題乗り越えるまち

(コミュニケーション支援)

基本方針① 市役所からののお知らせや生活の

情報をいろいろな国の言葉にします

(1) 市役所などの建物の表示や、市役所からのお知らせ、生活情報などをいろいろな国の言葉にします

- 市役所など公共の建物の表示にいろいろな国の言葉を使います
- 市役所からののお知らせや生活の情報をいろいろな国の言葉にします

(2) コミュニケーションを取りやすくします

- 市役所職員がやさしい日本語を使うようにします
- 市役所での通訳をもっと充実させます
- 新しい技術を使って通訳や翻訳をします

基本方針② 日本語を勉強しやすくします

- 日本語教室を充実させます
- 外国人の子どもの日本語の勉強を助けます
- 日本語を勉強するための情報を教えます

基本方針③ 日本語の勉強をします

(3) 日本語の勉強をします

- 日本語教室を充実させます
- 外国人の子どもの日本語の勉強を助けます
- 日本語を勉強するための情報を教えます

基本方針④ 日本語教室との協力

- 日本語教室と情報を交換したり、問題について話し合います

みんなが安心して暮らし続けられるまち

(生活支援)

基本方針⑤ たくさんの情報を伝えます

また、相談を受けます

(5) いろいろな国の言葉で生活の情報を伝えます

- ホームページやSNSを使って情報を伝えます
- いろいろな国の言葉で生活ガイドブックを作って、配ります
- 会社、学校、地域などと協力して情報を伝えます

基本方針⑥ 困ったことなどを相談しやすくします

- 市役所のことをなんでも相談できる場所をつくります
- 市役所以外の相談場所と もっと協力します

基本方針⑦ 災害にそなえます

災害が起こった時に助けます

(7) 緊急時に情報を知らせたり、助けるためのしくみを作ります

(8) 災害にそなえます

- 天気の情報など災害についての注意をSNSなどを使って行います
- 災害が起きたときには、いろいろな国の言葉で情報を伝えたり、避難所での通訳などをします

- 新しいコロナウイルスなど人から人にうつる病気についてお知らせします
- 火事や救急で電話した時、いろいろな国の言葉で対応します

- 関係する団体などと協力して生活を助けます
- 保健・医療サービスの提供

基本方針⑧ 保健・医療サービスの提供

- 日本の保険制度についての情報を伝えます
- 病院などでいろいろな国の言葉に対応します

基本方針⑨ 外国人が安心して暮らすための取組

- 外国人住民のための災害に関する勉強会をします
- 地域の防災練習に外国人が参加しやすくします
- 犯罪を防ぐことや交通規則についての情報を紹介します

- 外国人の子どもの日本語学習を助けます
- 外国人の子どもの勉強、進学、将来などについて助けます
- 学校でだれもがいろいろな文化の違いを理解するための教育を進めます

子育てや福祉のサービス・制度についての情報を伝えます

多様性を大切にして、みんなが活躍できるまち

(多文化共生の地域づくり)

基本方針⑩ 多文化共生についてみんなに知ってもらいます

ちがう国の文化を知るための講座などを行います

(12) 多文化共生についてみんなに知ってもらいます

- ちがう国の文化を知るための講座などを行います
- 多文化共生や国際交流で活躍する人を育てます
- 外国人住民の人権を守ります
- 差別をなくすようにとりくみます

基本方針⑪ 社会参加しやすい環境をつくります

(14) 地域での交流を進めます

- 自治会(同じ地域に住む人の会)やPTAに参加しやすくします
- 地域の活動・むかしから行なわれている行事、イベントなどに参加しやすくします

- 地域に住んでいる人と交流する機会をつくります
- 知識・技能を生かした活躍の場をつくります
- 外国人コミュニティと協力します
- 日本や松江の文化、生活習慣などを学ぶ機会をつくります

基本方針⑫ はたらきたい外国人を応援して地域を元気にします

- 仕事をみつけたり、自分で仕事を始めることを応援します
- 外国人を雇う会社を応援します
- はたらく外国人が相談しやすくようにします
- 外国人が働きやすい環境をつくります

基本方針⑬ はたらきたい外国人を応援して地域を元気にします

- 仕事をみつけたり、自分で仕事を始めることを応援します
- 外国人を雇う会社を応援します
- はたらく外国人が相談しやすくようにします
- 外国人が働きやすい環境をつくります

(15) はたらきたい外国人を応援して地域を元気にします

- 仕事をみつけたり、自分で仕事を始めることを応援します
- 外国人を雇う会社を応援します